

栃木県野木町公共交通活性化会議

平成21年1月22日設置
平成21年2月20日連携計画策定



概要

- 鉄道は、町の中心を南北に走るJR宇都宮線野木駅があり、都心へ通勤通学する町民が利用しており、公共交通の中核となっている。
 - 町内を走るバス等の公共交通はなく、自家用車や地元民間タクシーの利用を余儀なくされている。
 - 多くの高齢者の方々も公共施設の利用、病院の通院、商店への買い物等に不便をきたしており、町内全域をカバーする移動手段の確保が充分とはいえない。
- 公共施設などへの効率的なアクセス、公共交通空白地帯の解消及び交通弱者の移動手段の確保等を目的として、デマンド型乗合タクシーの実証運行等の事業を実施する。

○乗合タクシー(キラ輪号)の実証運行

- ・運行区域：野木町全域及び茨城県古河市「友愛記念病院」、栃木県小山市「光南病院」
- ・運行車両：セダン型(2台)
- ・運行時間帯：8:00~17:00(月曜日~金曜日)
- ・運行回数：1便/時間
- ・運賃体系：大人300円、小人200円、75歳以上200円

○利用促進策の実施

- ・町広報誌、HPによる情報提供
- ・高齢者への周知(説明、パンフレット配布など)
- ・町内各施設での周知(ポスター掲示)
- ・利便性向上に向けた時刻表の見直し等調査事業
- ・アンケート調査の実施

